

シンガポール「Marina Bay Sands」の「CÉ LA VI」が 渋谷に旗艦店を出店

Iconic Locations Limitedとの合弁で日本初上陸

株式会社ワイズテーブルコーポレーション(本社:東京都港区)と、Iconic Locations Limited(事業上の本社:シンガポール)は、折半出資の合弁会社、株式会社Iconic Locations Tokyo(仮称、以降も同様)を日本に設立の上、東急不動産株式会社が2019年秋竣工に向けて事業推進中の「東急プラザ渋谷」の17～18階に、日本初上陸となる「CÉ LA VI Tokyo(仮称、以降も同様)」をオープンします。



道玄坂一丁目駅前地区第一種市街地再開発事業
外観(北東側)イメージ



「CÉ LA VI Singapore」
Marina Bay Sands

「CÉ LA VI」は、シンガポールのカジノを備えた総合リゾート「Marina Bay Sands」の57階において、レストラン・バー・エンターテインメントゾーンを運営し、世界中から人気を集めるシンガポールのランドマークとなっているほか、香港、サントロペ(フランス)でも人気の高い店舗を展開しています。

*ブランドHP <http://celavi.com/>

日本初出店となる「CÉ LA VI Tokyo」は、今後の「CÉ LA VI」ブランドの海外市場での展開に向けて刺激的で重要なマイルストーンとなります。具体的な事業の作りこみにあたっては、日本市場における飲食事業に卓越した実績を有する当社がそのノウハウを注入し、ファインダイニングエリア、カジュアルダイニングエリア、バー・エンターテインメントエリアの3つのコンセプトを併せ持つ旗艦店として、2020年に向け国内外から注目を集める「世界の渋谷」のランドマークとなることを目指します。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ワイズテーブルコーポレーション
稲塚晃裕(取締役)
東京都港区六本木4丁目4番8号
☎ 03(5412)0065(代表) 070-1315-4519(携帯)

 **Y's table**
CORPORATION

当社は、旗艦ブランドである「XEX(ゼックス)」をはじめ、イタリアンブランドとして幅広い層からの支持を集める「SALVATORE CUOMO(サルヴァトーレ クオモ)」、和食業態の「An」など約102店舗を国内外で運営する飲食チェーンであり、今回のIconic Locations Limitedとの協働により「CÉ LA VI」の展開を当社の中核事業の一つに育てていく意向です。

Iconic Locations Limitedは、モエ ヘネシー・ルイ ヴイトン(LVMH)、キャタルトン(米国プライベート・エクイティ・ファンド)、及びグループ・アルノー(LVMHのオーナーであるベルナール・アルノー氏)の3社が、2016年に設立・承継した世界最大の消費財向けファンドが担う事業で、念願であった日本での「CÉ LA VI」出店を当社との協働により実現する運びとなりました。

今後、両社はCÉ LA VIの有する世界でのブランド認知、世界市場でのマーケティング力と当社の有する店舗運営能力を存分に発揮することで、新会社として日本市場で大きな成功を収めることを確信しております。

株式会社ワイズテーブルコーポレーション 会社概要

本社：東京都港区六本木4丁目4番8号

設立：1999年

資本金：830百万円

株式市場：東京証券取引所市場第二部(証券コード2798)

代表者：金山精三郎

従業員数：682名(連結ベース)

株式会社Iconic Locations Tokyo(仮) 会社概要

本社：東京都港区六本木4丁目4番8号(仮)

設立：2018年7月(予定)

資本金：50百万円

株主：株式会社ワイズテーブルコーポレーション50%、Iconic Locations Limited 50%

代表者：稲塚 晃裕(予定)

東急プラザ渋谷施設概要

所在地 東京都渋谷区道玄坂一丁目38番(地番)
事業者 東急不動産株式会社
(建物全体の事業主体は道玄坂一丁目駅前
地区市街地再開発組合)
竣工予定 2019年秋竣工予定
出店予定フロア 17~18階部分



本件に関するお問い合わせ先
株式会社ワイズテーブルコーポレーション
稲塚晃裕(取締役)
東京都港区六本木4丁目4番8号
☎ 03(5412)0065(代表) 070-1315-4519(携帯)

